

取扱説明

お客様へ

●ご使用の前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

ご使用方法

●点灯・消灯は、壁スイッチで操作してください。

LEDについて

●LEDユニットは交換できません。
●LEDにはバラツキがあるため、商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
●設置してから約8～10年、LEDは寿命が来ても暗くなりますが点灯し続けます。外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。器具を点検のうえ、交換してください。
●LED器具の近くで、ほかの光高周波方式リモコン器具を使用しないでください。誤動作の原因となります。
●LED器具の近くで、室内アンテナ使用のテレビやラジオを使用した場合、画像の乱れや雑音などが発生することがあります。
●LEDを長時間直視するのはおやめください。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。

ご使用上のご注意

●器具に殺虫剤等をかけないでください。カバー、グローブ等の落下・変質・変色の原因となります。
●点灯時、消灯後には若干のきしみ音が発生しますが、異常ではありません。

保証について

1. 保証について
この商品の保証期間は3年です。但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
2. 保証書について
保証書が必要な場合は、下記「CSセンター」までお申し出ください。
3. 補修用性能部品の保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。補修用性能部品(同等の機能を有する代替品含む)とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

点検とお手入れ方法

1. 明るく安全に使用するために6ヵ月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。
(1)点検項目
●LEDが切れていませんか。
●正常に点灯しますか。
●スイッチは正常に切り替りますか。
●天井との取付部、各部品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。
●可動部は異常なく動作しますか。
●異常な臭い、音、発熱はありませんか。
●ガラス、プラスチック部品等に、ひび、割れ、変形等が発生していませんか。
(2)清掃
器具やLEDにホコリがつくと、明るさを損なうばかりか、器具自体の寿命を短くします。

清掃箇所	清掃方法
金属メッキ処理 金属塗装処理	傷つきやすい部分ですから、柔らかい布で1～2回軽く拭いてください。
アクリル プラスチック	薄めた中性洗剤を使用し、洗剤が残らないようによく水洗いしてそのまま乾かしてください。乾いた布で拭くと静電気が生じ、ホコリがつきやすくなります。(但し、金属部は除く)
木・竹・籐 布・和紙	こまめにハタキや柔らかいハケ、ブラシでホコリを落とし、目の細かい柔らかな布で軽く拭いてください。
ガラス	中性洗剤またはスプレー式ガラスクリーナーを使用したのち水洗いし、自然乾燥してください。消しグローブは素手でさわると指紋がつきます。ゴム手袋等を使用してください。

ガソリン、シンナー、みがき粉、サンドペーパー、たわし等は使用しないでください。
2. 異常時の処置
異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または当社「CSセンター」までお申し出ください。(部品等の取り替えは勝手にしないでください。)

商品についてのご相談

照明器具の機能・性能等のお問合せは、下記までお電話ください。
CSセンター (0570)003-937(ナビダイヤル 全国共通)
受付時間(月～金曜)9：00～17：00 土・日・祝祭日、夏季、年末年始休業日は受付していません。

DAIKO
大光電機株式会社

施工・取扱説明書

保存用

品番

DDL-8225YW・DDL-8225YB・DDL-8225YS・DDL-8225WW

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●ご使用の前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店・工事店にご依頼ください。
●施工前に安全上のご注意と施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
●本説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意

警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負うことが想定されます。

禁止

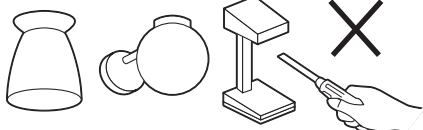
器具にその他の荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。火災・感電・落下の原因となります。

禁止

屋内配線の電源・ケーブル等が本体に接触しないように施工してください。また、器具の取付部を除く外かくが、造営材・ダクトに直接触れないように施工してください。施工に不備があると、火災・感電の原因となります。

分解禁止

器具の改造、部品の変更は行わないでください。火災・感電・落下・転倒等の原因となります。



厳守

電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている定格電圧でご使用ください。過電圧を加えるとLED寿命が短くなるほか、部品が過熱し火災・感電の原因となります。

厳守

煙・臭い等の異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。火災・感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店、または当社「CSセンター」にご相談ください。



厳守

電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

注意

●照明器具には寿命があります。
●設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
●3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
●点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

大光電機株式会社

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3-2-7 高麗橋ビル6F

LD29-8225YW-D

1

- 施工前に施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 本説明書は必ずお客様にお渡しください。

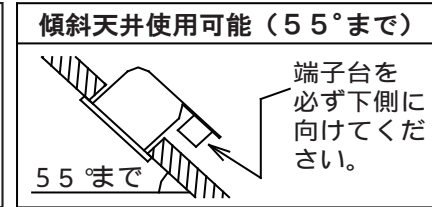
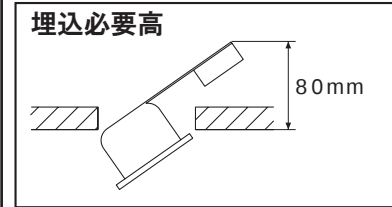
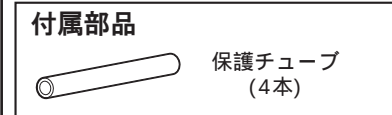
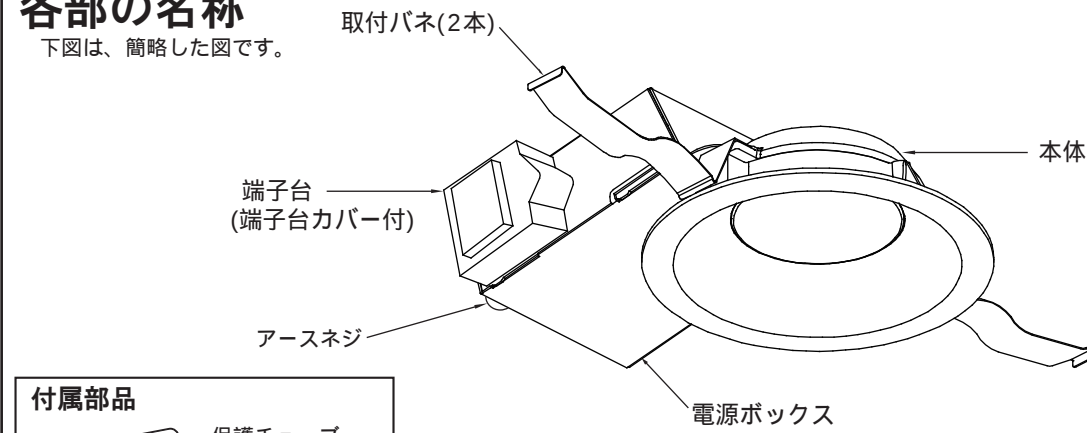
仕様

- 屋内屋外兼用天井埋込専用器具です。
- 器具にはアクリルを使用しております。取扱いは丁寧に行ってください。
- 高気密形です。
- 断熱施工用S形器具です。
- 防滴形器具です。
- 取付バネ(2本)取付専用器具です。
- 温度保護機能付きです。
- 55°までの傾斜天井に取付可能です。但し、配光は傾斜天井対応になっておりません。
- 調光器との併用はできません。
- LEDユニットは交換できません。

品番	DDL-8225YW・DDL-8225YB・DDL-8225YS		DDL-8225WW
配光	1/2照度角 60°		
定格電圧	交流 100V		
周波数	50/60Hz兼用		
消費電力	7.3W		
入力電流	0.13A		
LEDユニット	演色性 Ra85 電球色(2700K)(4灯)		演色性 Ra85 昼白色(5000K)(4灯)
	LEDモジュール寿命(h)：60,000		
器具重量	約0.4kg		
電源接続	端子台(送り容量最大6A)		

各部の名称

下図は、簡略した図です。



⚠ 警告

この器具は防滴形器具です。湿気の多い場所や浴室・サウナで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

器具の真下0.1m以内に家具などの可燃物を近づけないでください。

(家具・ドア・家電等の可燃物)

照射物の火災・変色のおそれがあります。

調光器との併用はできません。

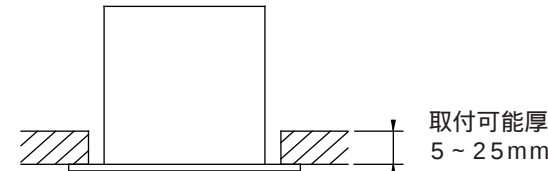
1 取付け前の注意事項について

- ロックウール等のやわらかい天井及び珪酸カルシウム板の天井に取付ける場合は、必ず器具の取付金具又は取付バネと天井の間に補強材(鉄板、木片等)をいれてください。
- 取付面が充分乾燥してから器具を取付けてください。取付面の乾燥が不十分だと器具のメッキ部や塗装部が侵されたり、絶縁不良の原因となります。
- 表面に1mm以上の凹凸のある天井はザグリをし、平らにしてください。凹凸のある天井にそのまま取付けると、光モレ・気密性の低下の原因となります。



2 天井面を確認する

- 天井の埋込穴がφ100 $\pm$ 2₀mmが確認してください。
- 天井の器具取付面の厚さが5～25mmが確認してください。



⚠ 警告

指定の取付可能天井厚・埋込寸法以外の天井には使用しないでください。落下の原因となります。

施工説明

3 電源を接続する

- 必ず電源を切ってから作業してください。
- 適合電線を使用しストリップゲージにあわせて段むきしてください。
- 付属の保護チューブ(L=200mm)で保護し、端子台に奥まで確実に差し込んでください。
- 屋内で使用する場合は特にアースネジを使用する必要はありません。屋外で取付する場合はアースネジを使用して、必ずD種(第三種)接地工事を行ってください。送り配線をする場合も保護チューブを使用してください。

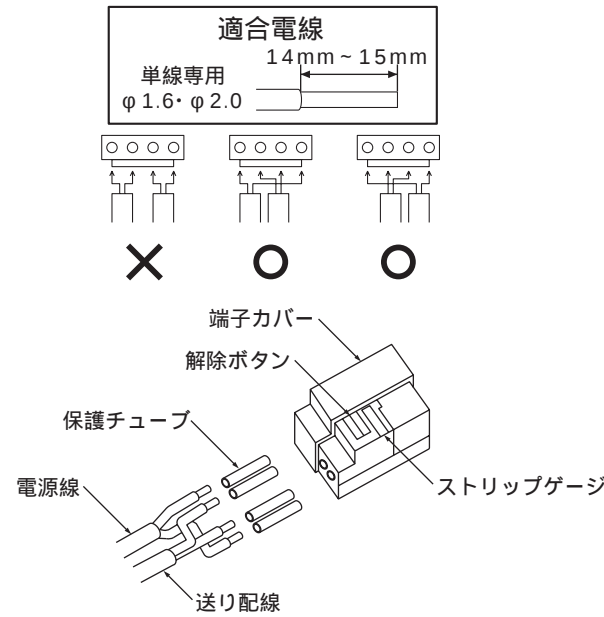
⚠ 警告

適合電線を使用し、確実に接続してください。接続が不完全な場合、火災の原因となります。

定格以外の電圧では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

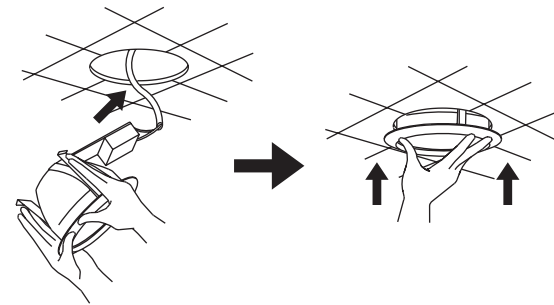
＜電源線を取外す場合＞

- 必ず電源を切ってから作業してください。
- ドライバー等で解除ボタンを押しながら、電源線を引き抜いてください。



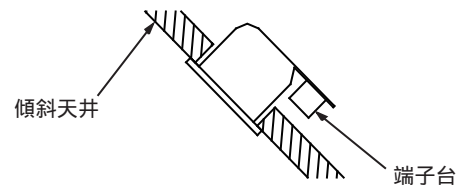
4 本体を取付ける

- 器具の取付バネ(2本)を両手でせばめながら、埋込穴に本体を端子台側から挿入し押し上げてください。



＜傾斜天井に取付ける場合＞

- 下図のように端子台が傾斜の下側になるように取付けてください。



⚠ 注意

電源ボックスが本体の横に出ています。棚を回避して取付けてください。

⚠ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

5 使用前に確認する

- 取付状態・点灯状態を確認してください。